**さらなる、新型コロナウイルス感染症対策を！！**

スポーツ・災害対策委員会

先日、兵庫県のマッサージ施術所で新型コロナウイルス感染症のクラスター発生がメディアで報じられました。消毒などが行われているはずの「医療関連の施設」での集団感染としても注目されたと思われます。

自粛一色だった世間も規制が徐々に緩和され、最近は様々なGOTOキャンペーンなども展開されるようになりました。さらに報道のあり方について検討されたのか、最近は個々の発症事例が報じられることは少なくなりましたが、集団発生や配慮不足での感染事例については注意喚起の意図からか積極的な報道が行われているように感じます。

私たちの職種は、多くの人と接触し、施術のために患者とは近い距離となります。感染症予防のためマスクはできても、ソーシャルディスタンスを取ることは難しく、あらためて感染症の脅威と隣りあわせにいたことを思い起こし、気が引き引き締まります。

社会一般の中には、新型コロナウイルス感染症に対する警戒が少し緩んできている風潮はありますが、施術においては「明日は我が身」と引き続きの警戒をお願いし、感染予防対策の周知徹底をお願いします。

只今、（公社）全日本鍼灸マッサージ師会では、HPに「新型コロナウイルス感染症ガイドライン」が掲載されています。さらに、「チェックリスト」と「もし感染者が出た場合のシミュレーション」を添付しています。是非参考にしてください。

https://www.zensin.or.jp/masseur/index\_1.html

現在、蔓延している感染症の一日も早い終息を祈るばかりですが、これからの寒い時期は、インフルエンザも増加していくものと予想されています。

今後も先生方の感染予防はもちろん、患者様への指導も徹底していただきたくお願いします。